

見附市地域生活支援拠点の整備

- 地域生活支援拠点等の整備について
- 見附市地域生活支援部会での取り組み
- 今後の活動目標と見通し

○地域生活支援拠点等の整備について

地域生活支援拠点とは

【趣旨】

障害者の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据え、居住支援のための機能（相談、体験の機会・場、緊急時の受け入れ・対応、専門性、地域の体制づくり）を、地域の実情に応じた創意工夫により整備し、障害者の生活を地域全体で支えるサービス提供体制を構築。

【目的】

（１）緊急時の迅速・確実な相談支援の実施及び短期入所等の活用を可能とすることにより、地域における生活の安心感を担保する機能を備える。

（２）体験の機会の提供を通じて、施設や親元から共同生活援助、一人暮らし等への生活の場の移行をしやすくする支援を提供する体制を整備することなどにより、障害者等の地域での生活を支援する。

【機能】

- 相談支援機能
- 緊急時の受け入れ・対応機能
- 体験の機会・場の提供機能
- 専門的人材の確保・養成機能
- 地域の体制づくり機能

○見附市地域生活支援部会での取り組み

【令和2年度】

地域生活支援拠点についての検討を開始

- ・ 地域生活支援拠点の5つの機能について
(5つの機能について市内資源の洗い出し)

【令和3年度】

「緊急時の受け入れ・対応」について

- ・ 緊急時の対応の必要性のある方のピックアップ
- ・ 緊急時の定義と対応を検討
- ・ マニュアル案と登録者台帳の様式案の作成

【令和3年度】

緊急時の対応の必要がある方のピックアップ（緊急時の支援が必要なケースの洗い出し）

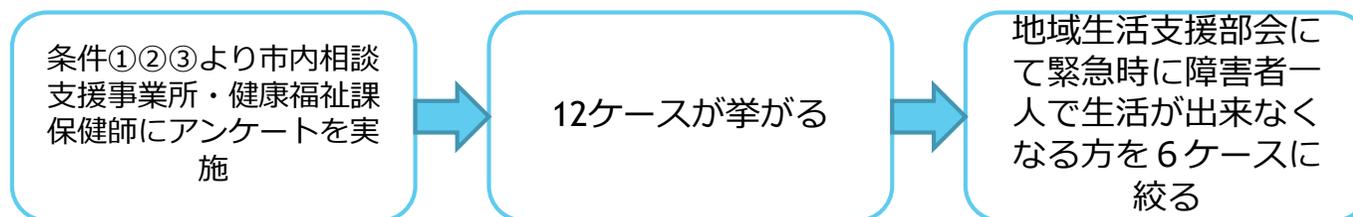
【目的】

- ・市内に緊急対応の必要性が高い方がどれだけいるのか把握を行うため
- ・具体的ケースから、マニュアル・台帳を作成する際の緊急時の定義を検討するため

【条件】

- ①家族の入院、死亡により介護者の不在が見込まれる
- ②他に親族がいない、又は親族が関わりを拒否している（一人では生活できない）
- ③過去の緊急対応事例

【結果】



【令和3年度】

緊急時の定義と対応

（対象者）

- ・介護者（家族等）の不在により、一人で在宅生活を行うことができない
- ・現在支援をしている親族以外に支援者がいない、または親族が関わりを拒否しており、一人で在宅生活を行うことができない。

（緊急となる場合）

- ・支援者（家族等）が死亡したとき
- ・支援者（家族等）が入院したとき（事前に把握できる入院は除く）
- ・その他協議して必要を認められた場合

（緊急で対応する期間）

原則3日間 ※ただし、やむを得ない事由により、3日間を超える対応についても協議の上、可能とする

（受け入れ予定事業所）

原則、対象者が利用している短期入所事業所（市外事業所を含む）

（対応の流れ）

事前登録制

【令和3年度】

マニュアル案・登録台帳の作成

見 附 市

地域生活支援拠点等対応マニュアル（案）

令和〇年〇月

見附市健康福祉課 障害福祉係

見附市地域生活支援拠点等 登録者台帳

該当要件

- 介護者（家族）の不在により、一人で在宅生活を継続することができない
- 現在支援をしている親族以外に支援者がいない、または親族が関わりを拒否しており、一人で在宅生活を行うことができない

作成日	年 月 日	作成事業所・担当者	
-----	-------	-----------	--

1. 基本情報

フリガナ		男 女	生年月日	年 月 日（ 歳）
氏名				
住所	〒			
電話番号	自宅：（ ）		携帯：	
成年後見制度利用状況	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 補助人 <input type="checkbox"/> 補佐人 <input type="checkbox"/> 後見人 ↳ 氏名：			連絡先：

2. 障害の種類及び程度

障害または疾患名	
----------	--

種類	等級等	備考
身体		
療育		
精神		
障害支援区分		

3. 医療の状況

かかりつけ	医療機関：	主治医：
定期通院	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり ↳ 通院状況：	
服薬状況	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり ↳ 服薬内容：	

【令和4年度】

- ・ 地域生活支援拠点緊急時対応について、自立支援協議会での意見を確認
- ・ 来年度に向けて、地域生活支援拠点の整備をどのようにすすめていくか検討

○今後の活動目標と見通し

【令和5年度の目標】

地域生活支援拠点緊急時の対応について、マニュアル案と台帳案の承認を見附市自立支援協議会でいただき、緊急対応が見込まれる方の登録体制を整える。

台帳登録ができるようになると・・・

- ・ 緊急が想定される方を支援者間であらかじめ把握できる
- ・ 介護者不在等の緊急事態が発生した際に、支援者による情報共有がスムーズに行うことができる

【令和6年度以降の検討について】

- ・ 短期入所事業所への説明

(事業所運営規定に地域生活支援拠点緊急時対応を行う等の記載していただく等)

- ・ 短期入所事業所以外のサービス利用の検討 (日中通所・GH等)と事業所への説明
- ・ マニュアル・台帳内容の見直し